

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年12月26日

計画の名称	2.京都・奈良・和歌山における自転車を活用した広域観光活性化計画											
計画の期間	平成28年度 ~ 令和02年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	奈良県											
計画の目標	多くの歴史・自然観光資源などを有する京都府、奈良県、和歌山県が連携し、観光地などの拠点施設を結ぶ広域自転車道を整備するとともに、これを活用したイベントの実施やサイクリングマップ作成などのPRを行うことにより、府県内外からの誘客を促し、自転車をツールとした観光振興や地域の活性化を図る。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	646	A	646	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H26	H30末	H32末
1	・【京都府・奈良県・和歌山県 共通項目】京都府山城地域、奈良県北西部、和歌山県紀北地域における観光入込客数を3,975万人(H26)から4,371万人(H32)に増加 【京都府・奈良県・和歌山県 共通目標】観光入込客数を3,975万人(H26)から4,371万人(H32末)に増加(396万人(10%)の増加) (観光客の増加割合) = (評価時点の観光客数 - H26の年間観光客数) / (H26年間観光客数)	3975万人	4234万人	4371万人
2	・奈良県北西部(奈良市、生駒市、山添村、大和高田市、大和郡山市、御所市、香芝市、葛城市、平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町、川西町、三宅町、田原本町、上牧町、王寺町、広陵町、河合町)における観光入込客数を1,739万人(H26)から1,951万人(H32)に増加 【奈良県 単独目標】奈良県北西部における観光入込客数を1,739万人(H26)から1,951万人(H32末)に増加(212万人(12.2%)の増加) (観光客の増加割合) = (評価時点の観光客数 - H26の年間観光客数) / (H26年間観光客数)	1739万人	1880万人	1951万人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中核都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
・京都府、和歌山県と連携。・全体事業費に占める効果促進事業(提案事業)割合は、14.4%となる。・その他事項については、備考-1に記載。														

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
広域連携事業	A11-001	道路	一般	奈良県	直接	奈良県	都道府 県道	交通安 全	(一)大和青垣吉野川自 転車道線(全線)	路面標示、看板設置 L=75km	奈良市ほか						115	-	
		市区町村名：奈良市ほかとは、奈良市、大和郡山市、川西町、三宅町、広陵町、大和高田市、葛城市、御所市、大淀町、五條市。																	
	A11-002	道路	一般	奈良県	直接	奈良県	都道府 県道	交通安 全	(一)大和青垣吉野川自 転車道線(大安寺西工区)	路面標示、看板設置 L=1.5k m	奈良市						0	-	
		H31年度より事業休止。																	
	A11-003	道路	一般	奈良県	直接	奈良県	都道府 県道	交通安 全	(一)大和青垣吉野川自 転車道線(八条工区)	路面標示、看板設置 L=1.5k m	奈良市						0	-	
		H31年度より事業休止。																	
	A11-004	道路	一般	奈良県	直接	奈良県	都道府 県道	新築	(一)大和青垣吉野川自 転車道線(西九条町工区)	道路新設 L=0.6km	奈良市						0	-	
		H31年度より事業休止。																	
	A11-005	道路	一般	奈良県	直接	奈良県	都道府 県道	新築	(一)大和青垣吉野川自 転車道線(観音寺町工区)	道路新設 L=1.1km	大和郡山市						1	-	
		H29年度より事業実施。H30年度より重点計画に変更。H31年度より通常計画に変更(A11-020)。																	

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
広域連携事業	A11-006	道路	一般	奈良県	直接	奈良県	都道府 県道	新築	(一)大和青垣吉野川自 転車道線(長安寺町工区)	アンダーパスによる鉄道横断 L=2.0km	大和郡山市						21	-	
		H28年度より事業実施。H30年度より重点計画に変更。																	
	A11-007	道路	一般	奈良県	直接	奈良県	都道府 県道	修繕	(一)奈良西の京斑鳩自 転車道線(奈良工区)	舗装修繕 L=4.0km	奈良市						136	-	
	A11-008	道路	一般	奈良県	直接	奈良県	都道府 県道	修繕	(一)奈良西の京斑鳩自 転車道線(郡山工区)	舗装修繕 L=1.0km	大和郡山市、斑 鳩町						16	-	
	A11-009	道路	一般	奈良県	直接	奈良県	都道府 県道	修繕	(一)大和郡山田原本榎 原自転車道線(川西工区)	舗装修繕 L=1.0km	川西町						14	-	
	A11-010	道路	一般	奈良県	直接	奈良県	都道府 県道	修繕	(一)大和郡山田原本榎 原自転車道線(三宅工区)	舗装修繕 L=1.5km	三宅町						19	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
広域連携事業	A11-011	道路	一般	奈良県	直接	奈良県	都道府 県道	修繕	(一)大和郡山田原本檀 原自転車道線(田原本工 区)	舗装修繕 L=2.5km	田原本町						0	-		
	A11-012	道路	一般	奈良県	直接	奈良県	都道府 県道	修繕	(一)大和郡山田原本檀 原自転車道線(檀原工区)	舗装修繕 L=1.0km	檀原市							0	-	
	A11-013	道路	一般	奈良県	直接	奈良県	都道府 県道	修繕	(一)明日香大和郡山自 転車道線(郡山工区)	舗装修繕 L=1.0km	大和郡山市、斑 鳩町、安堵町							0	-	
	A11-014	道路	一般	奈良県	直接	奈良県	都道府 県道	修繕	(一)明日香大和郡山自 転車道線(高田工区)	舗装修繕 L=3.0km	広陵町、河合町 、大和高田市							68	-	
	A11-015	道路	一般	奈良県	直接	奈良県	都道府 県道	修繕	(一)明日香大和郡山自 転車道線(中和工区)	舗装修繕 L=1.0km	檀原市、明日香 村							0	-	
	A11-016	提案	一般	奈良県	直接	奈良県	-	支援事 業	自転車案内標識整備事業 (全線)	サイン整備 L=75km	奈良市ほか							14	-	
		市区町村名：奈良市ほかとは、奈良市、大和郡山市、川西町、三宅町、広陵町、大和高田市、葛城市、御所市、大淀町、五條市。																		

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
広域連携事業	A11-017	提案	一般	奈良県	直接	奈良県	-	推進事業	自転車利用促進事業	計画策定及び評価改善の実施、自転車利用環境の整備、広報・PRの実施。	全市町村						75	-	
	A11-018	道路	一般	奈良県	直接	奈良県	都道府県道	改築	(一)大和青垣吉野川自転車道線(中和工区)	現道拡幅 L=4.0km	川西町、三宅町、広陵町						25	-	
		H29年度より事業実施。H30年度より重点計画に変更。																	
	A11-019	道路	一般	奈良県	直接	奈良県	都道府県道	改築	(一)大和青垣吉野川自転車道線(高田工区)	現道拡幅 L=1.0km	大和高田市							0	-
		H29年度より事業実施。H30年度より重点計画に変更。H31年度より通常計画に変更(A11-020)。																	
A11-020	道路	一般	奈良県	直接	奈良県	都道府県道	交通安全	(一)大和青垣吉野川自転車道線(北和工区)	路面標示、看板設置 L=30km	奈良市ほか							142	-	
	市区町村名：奈良市ほかとは、奈良市、大和郡山市、川西町、三宅町、広陵町、大和高田市。																		
											小計						646		
											合計						646		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
奈良県県土マネジメント部で事後評価を実施	令和4年6月（計画最終年度（R2）の繰越予算執行完了（R3）の翌年度）
	公表の方法
	奈良県ホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<p>一般県道 奈良西の京斑鳩自転車道線（奈良工区）等については、ルート上の案内誘導サイン路面標示を整備したことで、交通の安全が確保され、自転車周遊ルートの魅力向上にも寄与したと考えられる。</p> <p>また、サイクリングマップを作成を行うことで、さらなる観光客の誘致を図り、観光振興や地域の発展に寄与したものと考えられる。</p> <p>○京奈和自転車道ルート上の自転車交通量</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査箇所：奈良市尼辻北町 ・調査結果：【R1.11】490台/日、【R2.11】654台/日
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
引き続き自転車利用者の声を聞きながら、社会資本整備総合交付金等を活用し、P D C Aサイクルで自転車の走行環境を充実させ、観光振興や地域の活性化に取り組んでいく。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	京都府山城地域、奈良県北西部、和歌山県紀北地域における観光入込客数		
	最終目標値	4371万人	令和元年度の実績値では4,974万人となったものの、最終目標の評価時期である令和2年度については新型コロナウイルス感染症の影響もあり、目標達成には至らなかった。実績値【京都府】H26：1,106万人、R2：795万人（R1：1,328万人）【奈良県】H26：1,739万人、R2：1,066万人（R1：2,252万人）【和歌山県】H26：1,130万人、R2：984万人（R1：1,394万人）代表的な拠点施設【京都府：石清水八幡宮】H26：108万人、R2：99万人（R1：105万人）【奈良県：古都奈良の文化財】H26：515万人、R2：282万人（R1：817万人）【和歌山県：和歌山城】H26：20万人、R2：10万人、（R1：21万人）
	最終実績値	2845万人	
2	奈良県北西部における観光入込客数		
	最終目標値	1951万人	令和元年度の実績値では2,252万人となったものの、最終目標の評価時期である令和2年度については新型コロナウイルス感染症の影響もあり、目標達成には至らなかった。代表的な拠点施設【古都奈良の文化財】H26：515万人、R2：282万人（R1：817万人）
	最終実績値	1066万人	